

令和2年度 事務事業評価(議会)
(令和元年度決算)

分科会評価結果

分科会名	厚生分科会				整理番号	厚生-3		
事務事業名	市立幼稚園一時預かり事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、幼稚園において、子供の育ちの変化や社会の変化に対応するため、国が定める幼稚園教育要領に基づき、子供の発達や学びの連続性の確保をはじめ、預かり保育などの子育て支援を積極的に展開することが求められていることから、市立幼稚園の一部の園において一時預かり事業を実施し、子育て支援の充実を図ることを目的としている。

本事業の実施園や未実施園における保護者アンケートの結果によると、一時預かり事業の実施を望む声が多く、本事業の必要性は高いことが認められる。

しかしながら、現在、市立幼稚園については認定こども園化を計画しているところであることから、継続とした。